

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図					今後の課題		改善の方向性	事業実施の方向性
05015	職場で働く女性、家庭生活を営む女性をはじめとした全市民	男女がお互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を発揮することができる社会の実現を目指し、職場、家庭、地域等での対等な地位と関係を実現する。					さぬき市内の人材(セミナー修了者等)を地域セミナーや研修会等で積極的に活用し、市民との連携を深めていく必要がある。より多くの人に男女共同参画の重要性を理解してもらうため、広報紙へ定期的に連載したり、ケーブルテレビやホームページ等も効果的に活用しながら、情報提供や啓発を図っていく必要がある。庁内での男女共同参画に関する理解を深め、職員の意識向上を図るとともに、「さぬき市男女共同参画プラン」の進捗よく状況を把握することにより関係各課との連携を図りながら事業を実施し、プランの実効性を高めていく必要がある。		男女共同参画に関する条例の制定に向け、条例案の作成を行う。 男女共同参画推進協議会と連携して、啓発事業に取り組む。	継続する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績			
男女共同参画推進事業	男女共同参画推進協議会の開催回数	回	3	3	総コスト	4,949	5,707			
					直接事業費	1,221	773			
所管課					人件費	3,728	4,934			
政策課					特定財源	0	0			
	数値化できない成果	「さぬき市男女共同参画プラン」に基づく各課の進捗状況を毎年把握し、プランの目標管理を行っている。			一般財源	4,949	5,707			